

2019年度

事業報告書

2019年 4月 1日から

2020年 3月31日まで

公益社団法人 全国食肉学校

事業報告

I. 事業概要

1. 事業重点実施事項

(1) 教育訓練事業

- ①2019年度の卒業生数は45名で、コース別の内訳は、総合養成科 23名（1年コース14名、前期コース9名）、食肉販売科22名でした。
- ②時代のニーズに沿って、ジビエ、ハラル、HACCP、家畜伝染病、輸入食肉検査等の講座を継続強化しました。
- ③学生各々の習得状況に応じた個別指導、課外授業等を実施し、資格取得に向けた指導を継続強化しました。
- ④食肉加工品製造実習、調理、ミートデリカ、惣菜等の消費者接近授業を充実させ、提案力強化を図りました。
- ⑤学生と日ごろから意識的にコミュニケーションを図り、役職員、講師、寮監との情報共有化に努めました。
- ⑥AJSの研修会を通じて新規派遣企業1社を獲得しました。また、広告宣伝活動により3名の学生を獲得しました。
- ⑦後継者ではない学生2名が独自の就職活動で希望業種に就職しました。

(2) 教育研修事業

- ①FMAセミナー（本校主催研修会）は、総定員数320名に対して191名の受講生数で、受講率は60.0%（計画80%、前年度67.5%）でした。人気セミナーとそうでないものが分かれたので、研修内容の再検討を次年度への課題としました。
- ②企業提携研修は大幅に増加し52法人122回開催しました（前年度47法人80回）。JBSジャパン、ハニューフーズ(株)、兼松(株)、(株)ウノトレーディング、ニッシンググルメビーフ(株)、日本ジビエ振興協会、県北食肉センター協同組合等新規顧客を獲得しました。
企業版ミートアカデミーとして、(株)栗食、(株)吉田ハム、鳥取東伯ミート(株)等と年間契約セミナーを実施しました。
本校若手講師が母校である麻布大学食品科学研究室の外部講師として教壇に立ちました。
- ③（公社）中央畜産会及びJA全農インターナショナル(株)と連携し、和食文化と日本式食肉処理・加工技術の普及のための海外セミナーについては、9カ国11回実施しました。
また、和牛輸出先国の招聘研修会を6回実施し、欧米、オセアニア、中

東、アジア等世界約 20 カ国から約 120 名の有名レストランのシェフ等に和牛の魅力を伝えました。

さらに、(公社)中央畜産会(日本畜産物輸出促進協議会)ホームページ用のカットイングガイド(動画)制作に協力しました。

- ④消費者向けセミナーについては、玉村町住民活動サポートセンター(ぱる)と連携した「1129の日セミナー」を継続実施しました。当日は玉村町主催のメディアツアーも訪れ、脱骨作業やソーセージ作りを見学しました。
ぱる10周年記念事業において、町民に対して本校の紹介をしました。
- ⑤厚生労働省の若年技能者人材支援等事業(ものづくりマイスター制度)は7年目となり、群馬県職業能力開発協会の協力を得て、群馬県内の7つの高校の授業の一環として、豚枝肉からハムソーセージ作りを計9回実施し、2年生を中心に約200名が参加しました。
- ⑥JA全農と連携して、全国の農業高校生たちが参加する第3回和牛甲子園へ審査員を派遣し、賞状・副賞(ベーコン等)を提供しました。
- ⑦食育セミナーについては、玉村町住民活動サポートセンターと連携して「夏休み食育料理体験」を企画し、地元小中学生とその保護者に大好評でした。
- ⑧JA全農グループ秘書業務担当職員研修会を実施しました。食の大切さについて考えさせられた等の感想を数多くいただきました。
- ⑨(一社)日本食鳥協会の「多国籍料理レシピ集」の制作に協力しました。

(3) 通信教育事業

通信教育3コースについては、イオンフードサプライ(株)等新規獲得により、3コース合わせて受講者数は254名(昨年度216名)と、定員(300名)を下回ったものの昨年度より増加しました。

(4) 資格認証事業

- ①食肉処理製造技術(部分肉)資格の豚部分肉製造マイスターの取得者は19名(受験者28名、合格率67.9%)これまでの累計で194名、牛部分肉製造マイスターの取得者は15名(受験者15名、合格率100.0%)累計で86名となりました。
- ②豚部分肉製造1級は2名、2級は総合養成科学生が多く受検し10名、それぞれ合格しました。
- ③食肉販売技術管理士資格については、学生11名、外部3名が合格しました。
- ④8回目となるお肉検定については調理師学校にも広告する等営業範囲を拡大しましたが、大手メーカー企業の受検が一巡したと思われること等から、受検者は1,989名(昨年度2,481名)と初めて前年を下回りました。

お肉博士1級取得者は747名(累計5,321名)、お肉博士2級取得者は

285名（累計2,551名）となりました。

- ⑤外国人技能評価試験については、「牛豚部分肉製造作業（初級）」で昨年度比176%増の943名（昨年度535名）、専門級で同213%増の338名（昨年度159名）が合格しました。

また、牛豚精肉商品製造作業の試験実施機関の申請作業も進みました。

- ⑥6回目となる食品衛生管理者登録講習会については、60名（昨年度34名）が受講し、全員修了証を取得することができました。

これまでの累計修了者数は278名となりました。

（5）食肉製品製造販売事業の取り組み

- ①㈱群馬県食肉卸売市場の「肉の駅」3店舗、JA佐波伊勢崎直営「ファーマーズマーケットからかーぜ」2店舗等へのベーコンの販売は順調でした。

新規販売先として本校卒業生の高木精肉店に納入を開始しました。

- ②玉村町の学校給食に新規納入（春秋2回）し、小学3年生の教室で給食時にベーコンについての出前授業をしました。この様子は群馬テレビのニュースや上毛新聞等で紹介されました。

- ③玉村町産業祭に出店し、ベーコンサンド700食を提供したところ、大好評のうちに完売しました。ベーコン（ブロック）60個も早々に完売しました。地元における本校ベーコンの知名度は確実に上がってきました。

- ④IFFA（ドイツ食肉協会国際見本市）で本校のロースハム・ベーコン・粗挽きソーセージの3品が金賞を受賞しました。

2. 運営重点実施策

（1）教育指導体制・組織運営体制の充実

- ①ハム・ソーセージ・ベーコン製造技能検定1級に専任講師1名が合格し、有資格者数は7名となりました。
- ②専任講師1名が食品表示検定初級、3名が中級に合格しました。
- ③専任講師1名がSQFプラクティショナーに合格し、有資格者は5名となりました。
- ④総務部職員3名が公益法人会計検定試験3級に合格しました。
- ⑤役員1名が職業訓練指導員に合格し、有資格者数は8名となりました。
- ⑥総合養成科第55期生の優秀賞受賞者を本校講師として迎えました。
- ⑦専任講師の技術向上のため、食鳥処理施設の視察研修を実施しました。

（2）経営基盤の確立

- ①過去最高の収益を計上しました。
- ②満期保有目的化した債券についてはこれを維持し、低金利下において比較

的高い運用益を得ることができました。

③公益会計の3基準である、収支相償、公益目的事業比率、遊休財産額の保有制限について、適正処理により遵守しました。

(3) 施設管理の徹底と有効利用

①実習室

金属検知器の更新、照明のLED化

②SQF対応

オートロックの導入（フードディフェンス）

③本館

外壁塗装実施、寮室エアコンの一斉更新、寮室タンスの一斉更新

④その他

芝刈り機の更新、除雪器の導入、パソコンの一斉更新

(4) SQFの維持・向上

①食肉製品について、2月3日SQF再認証審査に合格しました。

②精肉・惣菜について、HACCPによる管理を実施しました。

(5) 情報発信力の強化

①ホームページの更新頻度を上げ、若者受けするコンテンツを掲載しました。
また、新規に「英語版ガイドンス」を作成し掲載しました。

②玉村町はメディアに対して「肉のワンダーランド」としての町のイメージ作りを行っており、本校もそれに協力しました。その結果、るるぶ、別冊旅の手帖、たびよみ、月刊コロンプス、東京中日スポーツ、広報たまむら等に本校が紹介されました。

③JAグループとの連携によるメディアへの露出

群馬テレビ「ぐんま一番」(5/24)「JAみどりの風」(6/3)

農中総研「あぜみち」9月号、全農「ちくさんクラブ21」10月号

④群馬県スローフード協会の「食談会」で県経済界の皆さまにお肉についての講演を行い、機関紙にも掲載されました。

⑤映画「新解釈三国志」(福田雄一監督、大泉洋主演)へ撮影用食材(牛骨、脂肪、肺)を提供しました。映画のエンドロールに協力企業として学校名が出る予定です。

⑥その他メディアへの露出

NHK「あさいち」(10/9)「ほっとぐんま640」(6/27)

群馬テレビ「ニュース」(6/18)、西日本放送(お肉検定)(9/20)

産経新聞広告掲載(お肉検定)(5/25)

新聞記事(日経(4/3)、東京(4/5)、信濃毎日(4/5)、日本農業(4/12,6/29,3/3)、

北日本(4/4)、上毛(6/19,7/14,9/20,9/28,12/16,12/21,3/21,3/27))

(6) その他

- ①地域貢献の一環として昨年度から始めた、こども食堂への実習済み原料肉の食材提供については、今年度は10箇所、460kgとなりました。
- ②東洋大学食環境学部太田研究室による「交雑牛牛肉における破断強度と官能検査との関連」の研究試料として、実習済み原材料を提供しました。
- ③全農の今年度表彰において、本校の「食肉事業の発展への貢献」が認められ、全農会長賞を受賞しました。

3. 単年度収支

- (1) 2019年度の経営は、経常収益は282,442千円、経常費用が282,749千円となり、評価損益等調整前当期経常増減額は△307千円と、計画を上回りました(計画△6,904千円、前年度47千円)。
- (2) 事業区分毎の収益を見ると、教育訓練が70,194千円と(昨年度86,246千円)学生数減により減少しました。その分、教育研修は企業提携研修が増加し49,748千円(同44,183千円)、資格付与は外国人技能評価試験が増加し42,197(同25,773千円)、食品衛生管理者講習会は受講生が増加し19,410千円(同10,866千円)、合計で215,766千円(同204,511千円)と昨年度を11,255千円上回りました。
- (3) 2019年度の正味財産期末残高は289,018千円となりました。
- (4) 公益認定法第5条第8号および第15条に規定される公益法人としての基本的な要件である公益目的事業比率は、84.1%となり、基準の50%を上回りました。

II. 関係資料

1. 教育訓練事業

(1) 入学・卒業期日

| 科 | 入学期日 | 卒業期日 |
|-------------|-------|--------|
| 総合養成科 1年コース | 4月 9日 | 2月 28日 |
| 総合養成科 前期コース | 4月 9日 | 9月 27日 |
| 食肉販売科 | 4月 9日 | 6月 28日 |

(2) 入学・卒業・修了生数

(単位:名)

| 区分 | | 科 | 総合養成科 | | 食肉販売科 | 合計 |
|-------------|-----------------|-------------------|-------|-------|-------|----|
| | | | 1年コース | 前期コース | | |
| 本 年 度 | 入 学 身 | 入 学 生 数 | 15 | 9 | 22 | 46 |
| | | 会 員 ・ 同 出 資 企 業 | 1 | 2 | 15 | 18 |
| | | 食 肉 関 連 企 業 | 1 | 4 | 6 | 11 |
| | | 食 肉 専 門 店 等 後 継 者 | 10 | 3 | 1 | 14 |
| | | 一 般 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| | | 海 外 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | コ ー ス 変 更 ・ 退 学 | 1 | 0 | 0 | 1 | |
| | 卒 業 生 数 | 14 | 9 | 22 | 45 | |
| 累 計 卒 業 生 数 | | 1,764 | 84 | 574 | 2,532 | |

- (注) 1. 累計の合計は、開校以来の合計数である（食肉加工科 110名を含む）。
 2. 累計には修了生は含まない（1年:11名、前期:37名、計 48名）。
 3. 会員・同出資企業とは、会員及び会員が出資している企業（子会社等）

(3) 修学時間数

(単位:時間)

| 科 | 区分 | 学 科 | | 実 技 | | | 計 | |
|-------|--------|-------|-------|------------|--------|-------|-------|--------|
| | | 前期 | 後期 | 前期 (校内) | 後期 | | | |
| | | | | | (校内) | (校外) | | 計 |
| 総合養成科 | 2019年度 | 336.0 | 136.5 | 503.5 | 161.0 | 568.0 | 729.0 | 1705.0 |
| | 30年度 | 339.5 | 134.5 | 507.0 | 170.0 | 568.0 | 738.0 | 1719.0 |
| 前期コース | 2019年度 | 336.0 | | 547.0 | | | 547.0 | 883.0 |
| | 30年度 | 339.5 | | 550.0 | | | 550.0 | 889.5 |
| 食肉販売科 | 2019年度 | 197.5 | | 269.0 | (43.5) | | 269.0 | 466.5 |
| | 30年度 | 201.5 | | 283.5 | (51.0) | | 283.5 | 485.0 |

(注) 1. 食肉販売科の校外実習 () は選択制である。

2. 教育研修事業

(1) FMAセミナー

| 日程 | | 講座名 | 定員 | 参加者 | |
|----------|---|----------|--------------------------------|-----|----|
| 基礎 | 1 | 6/4 | 食肉加工品の基礎知識半日セミナー | 15 | 13 |
| | 2 | 6/4 | 食肉の基礎知識半日セミナー | 15 | 18 |
| | 3 | 6/5 | 食肉の原価計算基礎から応用セミナー | 20 | 10 |
| | 4 | 8/26~28 | 食肉基礎セミナーⅠ(牛肉編) | 30 | 28 |
| | 5 | 8/28~30 | 食肉基礎セミナーⅢ(加工品編) | 20 | 15 |
| | 6 | 9/2~4 | 食肉基礎セミナーⅡ(豚肉編) | 30 | 32 |
| | 7 | 10/2~3 | 食肉基礎セミナーⅣ(内臓肉編) | 20 | 10 |
| | 8 | 10/22~23 | 食肉基礎セミナーⅤ(国産と輸入の比較) | 20 | 8 |
| | 9 | 10/24~25 | 食肉基礎セミナーⅥ(販売の為の調理提案) | 15 | 4 |
| 公開 授業 | 1 | 5/8~23 | 豚部分肉加工技術者研修 | 5 | 3 |
| | 2 | 8/9~12 | 牛部分肉加工技術者研修 | 5 | 7 |
| 応用 | 1 | 10/15~18 | ジビエ基礎セミナー① | 20 | 8 |
| | | 2/4~7 | ジビエ基礎セミナー② | 20 | 3 |
| | 2 | 2/5~8 | 食肉加工品ステップアップセミナー | 20 | 4 |
| 技能 検定 | 1 | 10/29 | ハム・ソーセージ・ベーコン製造技能検定受験準備研修会【2級】 | 20 | 9 |
| | 2 | 10/30 | ハム・ソーセージ・ベーコン製造技能検定受験準備研修会【1級】 | 20 | 7 |
| 資格 | 1 | 1/15~24 | 食肉販売技術管理士技能講習会(公開講座) | 5 | 5 |
| 宿泊 | 1 | 3/16~20 | 食肉業界人育成研修 | 20 | 7 |
| 計 | | | 320 | 191 | |

(2) 企業提携研修

| 月 | 法人名 |
|----|--|
| 4 | JBS JAPAN(株)、日本メイプルリーフフーズ(株)、JA 全農インターナショナル(株) |
| 5 | JA 全農ミートフーズ(株)、JBS JAPAN(株)、(株)吉田ハム、高橋畜産食肉(株) |
| 6 | (公社)日本食肉格付協会、日本メイプルリーフフーズ(株)、新田暁高等学校、ポリテクセンター群馬(株)栗食 6 回)、(株)吉田ハム(2 回)、JA 全農ミートフーズ(株)(2 回) |
| 7 | ポリテクセンター群馬(株)栗食 4 回)、農水白河、JA 全農ミートフーズ(株)、(株)いわちく、(株)吉田ハム、(一社)たまむら住民活動支援センター、総合食品エスイー(株)、群馬県肉連 |
| 8 | ハニューフーズ(株)、(公社)中央畜産会、ポリテクセンター群馬(G・M フーズ)、(一社)日本ジビエ振興協会(2 回)、JA 全農インターナショナル(株)、スターゼン(株)、兵庫県食肉卸事業協同組合、JA 全農いしかわ、(株)吉田ハム、豚肉勉強会、(株)いわちく |
| 9 | (株)栗食(2 回)、(一社)日本ジビエ振興協会、JA 全農ミートフーズ(株)(2 回)、(株)カタセイ、JA 全農インターナショナル(株)、日本畜産物輸出促進協議会、(株)吉田ハム、日本養豚大学校、カナダポークインターナショナル、ポリテクセンター群馬(G・M フーズ)、麻布大学、兵庫県食肉卸事業協同組合 |
| 10 | (株)JTB、(一社)日本ジビエ振興協会(2 回)、首都圏卸売業者協同組合、(株)吉田ハム、(株)栗食、JA 全農ミートフーズ(株)(3 回)、ポリテクセンター群馬(G・M フーズ)、(特非)みえジビエ推進協議会、(株)吉田ハム、JA 全農インターナショナル(株)、日本畜産物輸出促進協議会 |
| 11 | JA 全農インターナショナル(株)、日本畜産物輸出促進協議会(2 回)、安中総合学園高等学校、伊勢崎興陽高等学校(2 回)、鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会、(株)栗食、全農、(株)ベシア、神奈川県食肉業務用卸協同組合、九州管内系統食肉センター協議会、(株)吉田ハム、(公社)日本食肉格付協会、カナダポークインターナショナル、(一社)たまむら住民活動支援センター |
| 12 | 吾妻中央高校、(株)ベシア、(株)JTB(2 回)、大泉高校(2 回)、日本畜産物輸出促進協議会、静岡県畜産共進会、(独)農畜産業振興機構、藤岡北高校、勢多農林高等学校、鳥山畜産食品(株) |
| 1 | 全国食肉センター協議会、(株)ウノトレーディング、(一社)日本ジビエ振興協会、兼松(株)、鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会、(株)JTB(3 回)、(株)栗食、(株)ミヤチク |
| 2 | JBS JAPAN(株)(2 回)、ポリテクセンター群馬、吉田ハム(株)(2 回)、(有)中村牧場、首都圏卸売業者協同組合、全国食肉センター協議会、鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会、(株)JTB、(株)JA 食肉かごしま、ニッシン・グルメビーフ(株) |
| 3 | JBS JAPAN(株) |
| 合計 | 実施企業数 52 法人 実施回数 122 回 |

3. 通信教育事業

(1) コース別受講生

(単位：名、%)

| コース名 | | 定員 | 受講者 | 修了者 | 修了率 |
|--------------|--------|-----|-----|-----|------|
| 食肉流通業務実践コース | 2019年度 | 200 | 153 | 140 | 91.5 |
| | 30年度 | | 145 | 138 | 95.2 |
| 食肉の原価計数管理コース | 2019年度 | 100 | 59 | 53 | 89.9 |
| | 30年度 | | 38 | 34 | 89.5 |
| 食肉関連法規コース | 2019年度 | 100 | 42 | 39 | 92.9 |
| | 30年度 | | 33 | 28 | 84.8 |
| 計 | 2019年度 | 400 | 254 | 232 | 91.3 |
| | 30年度 | | 216 | 200 | 92.6 |

4. 資格認証事業

(1) 食肉販売技術管理士認定試験

(単位：名、%)

| | 受検者 | 合格者 | 合格率 |
|----|-----|-----|------|
| 学生 | 14 | 11 | 78.6 |
| 外部 | 4 | 3 | 75.0 |
| 計 | 18 | 14 | 77.8 |

(2) 豚部分肉製造マイスター認定試験

(単位：名、%)

| 受検者 | 合格者 | 合格率 |
|-----|-----|------|
| 28 | 19 | 67.9 |

(3) 牛部分肉製造マイスター認定試験

(単位：名、%)

| 受検者 | 合格者 | 合格率 |
|-----|-----|-------|
| 15 | 15 | 100.0 |

(4) 豚部分肉製造1級・2級認定試験

(単位：名、%)

| 受験級 | 受検者 | 合格者 | 合格率 |
|-----|-----|-----|-------|
| 1級 | 2 | 2 | 100.0 |
| 2級 | 10 | 10 | 100.0 |

(5) 外国人技能実習評価試験（牛豚部分肉製造作業）

(単位：名、%)

| | 受験者 | 合格者 | 合格率 |
|-----|-----|-----|-------|
| 初級 | 943 | 943 | 100.0 |
| 専門級 | 346 | 338 | 97.7 |

(6) 食品衛生管理者登録講習会

(単位：名、%)

| 受講者 | 修了者 | 修了率 |
|-----|-----|-------|
| 60 | 60 | 100.0 |

5. お肉検定

(単位：名、%)

| 受検級 | 応募者 | 受検者 | 合格者 | 合格率 |
|-----|-------|-------|-------|------|
| 1級 | 1,697 | 1,597 | 747 | 46.8 |
| 2級 | 436 | 392 | 285 | 83.3 |
| 計 | 2,133 | 1,989 | 1,032 | 51.9 |

(単位：名)

| | |
|---------|-------|
| お肉検定講習会 | 受講者 |
| | 1,332 |

(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・福岡・群馬)

6. 学生の表彰

(1) 学校長賞

| 賞 | 総合養成科 | 総合養成科 前期コース | 食肉販売科 |
|-----|------------------------|------------------------|---|
| 優秀賞 | 岡山 雄磨 木村 怜史 渡邊 恭 | 岩崎 雄矢 森 大樹 小西 悠斗 | 佐々木 拓也 瀬戸 孝洋 長谷川 篤史 |
| 優良賞 | 酒井 祐希 熊崎 祐臣 | 守矢 直人 | 脇山 拓也 三浦 宏太 |
| 技能賞 | 西畠 祐喜 | | 岩本 亮太 |
| 努力賞 | 古川 竜雅 | | 遠藤 郁哉 高橋 勝敬 平田 大祐 長野 麗央 河野 陸人 |
| 特別賞 | | 島田 陽平 | |

(2) 褒賞

| 褒賞名 | 総合養成科 | 総合養成科 前期コース | 食肉販売科 |
|-----------------|----------------|----------------|----------------|
| 農林水産省生産局長賞 | 岡山 雄磨 | 岩崎 雄矢 | 佐々木 拓也 |
| 群馬県知事賞 | 木村 怜史 | 森 大樹 | 瀬戸 孝洋 |
| (独)農畜産業振興機構理事長賞 | 渡邊 恭 | 小西 悠斗 | 長谷川 篤史 |
| 群馬県職業能力開発協会会長賞 | 酒井 祐希 熊崎 祐臣 | 守矢 直人 | 脇山 拓也 三浦 宏太 |

Ⅲ. 主な報告事項

1. 会員の異動

| | 期首 | 入会 | 脱退 | 期末 |
|----|----|----|----|----|
| 会員 | 23 | 0 | 0 | 23 |

2. 役員の異動

| 区分 | 期首 | 辞任 | 就任 | 期末 |
|-------|----|----|----|----|
| 常勤理事 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 非常勤理事 | 9 | 4 | 5 | 10 |
| 監事 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 計 | 13 | 4 | 5 | 14 |

(1) 就任

理事

| | | |
|--------|-----------------------------|-----------|
| 小林 茂雄 | (全国農業協同組合連合会畜産総合対策部部长) | 令和元年6月11日 |
| 山口 和彦 | (鹿児島県経済農業協同組合連合会常務理事) | 令和元年6月11日 |
| 中村 広文 | (公益財団法人群馬県生活衛生営業指導センター専務理事) | 令和元年7月29日 |
| 石田 秀範 | (株式会社科学飼料研究所取締役) | 令和元年7月29日 |
| 芳野 陽一郎 | (公益社団法人日本食肉格付協会専務理事) | 令和元年7月29日 |

(2) 辞任

理事

| | | |
|-------|-----------------------------|-----------|
| 坂東 寛之 | (ホクレン農業協同組合連合会代表理事専務) | 令和元年6月11日 |
| 田邊 博 | (株式会社科学飼料研究所取締役) | 令和元年6月11日 |
| 大澤 一之 | (公益財団法人群馬県生活衛生営業指導センター専務理事) | 令和元年7月29日 |
| 青島 正泰 | (公益社団法人日本食肉格付協会専務理事) | 令和元年7月29日 |

3. 学校運営委員会委員の異動

| | 期首 | | 期末 | |
|------|----|----|----|----|
| | 期首 | 辞任 | 就任 | 期末 |
| 運営委員 | 6 | 1 | 2 | 7 |

(1) 就 任

伊藤 雅美 (全国農業協同組合連合会群馬県本部県本部長) 平成31年4月1日
 丹羽 篤司 (ホクレン農業協同組合連合会酪農畜産事業本部長) 令和元年6月12日

(2) 辞 任

山口 和彦 (鹿児島県経済農業協同組合連合会常務理事) 令和元年6月11日

4. 職員の異動

| 区分 | 増減 | | 期首 | | | 増 | | | 減 | | | 期末 | | |
|-----|----|---|----|---|---|---|---|---|---|----|---|----|---|---|
| | 性別 | | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| | 男 | 女 | | | | | | | | | | | | |
| 総務部 | 3 | 3 | 6 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 3 | 7 | | |
| 教務部 | 10 | 0 | 10 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 10 | 0 | 10 | | |
| 計 | 13 | 3 | 16 | 2 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 | 14 | 3 | 17 | | |

(1) 採 用

小田垣 諭司 平成31年4月1日
 岡山 雄磨 令和2年3月1日

(2) 退 職

田村 秀俊 令和元年7月31日

5. 主要業務・行事等

| 月 | 日 | 事 項 |
|----|-----|---|
| 4 | 1 | 2020年度学生募集開始 |
| | 9 | 総合養成科第55期生・食肉販売科第30期生入学式 |
| | 25 | 平成30年度事業監査(業務) |
| | 26 | 平成30年度事業監査(会計) |
| 5 | 1 | 2019年度通信教育講座開講(実践・原価・法規・3コース) |
| | 22 | 第1回理事会(第1回定時総会上程議案の付議他) |
| 6 | 1 | 2020年度入学者願書受付開始 |
| | 11 | 第1回定時総会(平成30年度事業報告他) 第2回理事会(代表理事、専務理事ほか互選) |
| | 23 | 食肉販売科卒業記念感謝祭 |
| | 28 | 食肉販売科第30期生卒業式 |
| 7 | 18 | 第3回理事会(臨時総会上程議案の付議他) |
| | 29 | 第1回臨時総会(理事・監事欠選任) |
| | 31 | 第1・四半期監事監査 |
| 9 | 22 | 総合養成科前期コース卒業記念感謝祭 |
| | 27 | 総合養成科前期コース卒業式 |
| 10 | 30 | 第2・四半期監事監査 |
| 11 | 10 | 第8回お肉検定 |
| | 19 | 第4回理事会(上半期執行状況報告) |
| | 28 | 創立記念日(創立46年) |
| 1 | 27 | 食品衛生管理者登録講習会(1/27~2/28) |
| | 31 | 技能照査試験 |
| | | 第3・四半期監事監査 |
| 2 | 2~7 | オーストラリア食肉研修 |
| | 23 | 卒業記念感謝祭 |
| | 28 | 総合養成科第55期生卒業式 |
| 3 | 1 | 学校運営委員会 |
| | 17 | 第5回理事会(令和2年度事業計画書・予算他) |